

新年度が始まりました



地域に開かれた身近な子育て広場であるように精一杯がんばっていかうと思っています。
今年度もよろしくお願ひいたします。 あすなる子育て広場 スタッフ一同

春に思う

センター長 小松 栄子

外がにわかに早く白みはじめ、日暮れもおそまり春が近づいている気配は感じるものの、春の陽気はもう少し。学園の子ども達の玄関軒に『チュンチュン』と今年も雀の家族が飛来。外見張りする親雀らしき姿と巢の中から子雀の賑やかな鳴きを聞き、自然界で響する逞しさに励まされ気持ちが『ほっこり』。それぞれ生命の繋ぎと遥かな時を超え、今の自身がある尊さを感じ、大きな幸せより日常のなか小さなこと等で癒されます。

今の世はスピード化し物豊かく何事も早く便利になった反面、気持ちのゆとりが失せ良きに悪きに人と人のやり取りが薄くなり、ゆったりと動いた時代、レトロでのんびりした昭和の時代が懐かしく感じられます。『近くの親類よりも遠くの他人』頼り合う親密な間柄の日から、今はプライバシーの尊重や個人情報保護等と昭和時代には無かった決まりごとが増え、物も必要最小限で知恵を尽くし手作りや堪え我慢する時代は過ぎ、お金があれば整う便利で快適な生活が良しとされ、豊かさから人も地球も歯止めが効かないようです。至る所で起きる自然災害、それぞれの専門者によって研究が行われ、知恵を以って生き残る術を人は神に与えられるのでしょうか。また、生きるうえで欠かせられないのは人と人。これまで様々に多くの偉大な素晴らしき人あり、壊れてゆく人と人の愛に危機を抱き、無限の愛を呈したキリスト信徒であったマザー・テレサさんは、生涯人類愛を貫き通されました。実践された振舞いの言葉から『祈りは信仰を生み、信仰は愛を生み、愛は貧しい人々のためへの奉仕を生みます』物の豊かさを求め人としての心が失われ祈りが家族愛・人類愛に通じると新たなスタートの四月。人は変わり気持ちの浄化されたい日々マザー・テレサ「愛と祈りのことば」と「愛の花束」PHP文庫を案内します。

活動紹介

アロマ教室開催

12月19日(月)穴水町保健センター検診ホールにおいてアロマ教室『オリジナルリースをつくろう!』を行いました。藪敬子さん、広岡小百合さんを講師としてお招きし、クリスマスリースを手づくりしました。皆さん楽しいクリスマスにむけて真剣に取り組んでいました。ご家族は喜んでくれたでしょうか♪♪



親の会みらくる

12月18日(日)親の会みらくる

クリスマス会

会員数もぐんと増え、子ども達の年齢も幅広くなり、何をしたら子ども達が喜んでくれるのか...

年々大きな課題になってきました。今年のクリスマス会は楽しかったかなあ☆☆☆何か楽しいゲームなどの企画はありませか? 大募集中です♥ よろしくお願ひいたします。



輪島市の鳳至保育所の山崎和子先生の手品やバルーンアートで子ども達はみんな大盛り上がり♪♪先生、ありがとうございました♥



あすなる 子育て広場 ご利用案内

子どもと家庭についての相談
(電話・来所・訪問)

心理士の対応は
火・水・木
事前にご確認ください

地域啓発活動

子育てに関する講演会・学習会の企画・実施など

その他の地域 子育て支援事業

サークルや団体の活動支援・会場の提供など

子育て支援短期 利用事業のご案内

ショートステイや休日預り事業等の利用受付

電話 0768-52-4141

FAX 0768-52-4140

携帯メール kosodate.sweet@docomo.ne.jp

PCメール kosodate@sweet.ocn.ne.jp

住所 〒927-0035

鳳珠郡穴水町志ヶ浦15字1番地3



従来は、赤ちゃんのころは出来るだけそっとしておいて、自然の成熟を待つべきであるとされてきました。

最近ではこれと逆に、なるべく赤ちゃんに話しかけてやり、刺激を豊かに与えるほうが良いという考え方に変わってきています。

また、お乳をやったり、おむつを換えるときにも、頬ずりをしたり、話しかけたりするのが、発達を速めるともいわれています。喜び、怒り、恐れ、嫉妬、愛など基本的な情緒が発達してくるのは幼児期です。そして、これらの情緒も、性格をつくっていく上での基礎となります。身のまわりの人、動物、花などに愛情を持つということは、心理的安定感を得るのに必要です。

情緒発達の段階

第1段階(0ヶ月～)	集中性・高揚性の不快と非情緒的沈静	欲求不満・不快刺激で緊張して怒る。沈静して、眠くなる。
第2段階(1ヶ月～)	集中性の快と非情緒的沈静	感覚遊びで、緊張して喜ぶ。沈静して、おとなしくなる。
第3段階(3ヶ月～)	高揚性の快と非情緒的沈静	期待で高揚した喜びを示す。沈静して、おとなしくなる。
第4段階(6ヶ月～)	くつろぎ性の快＝情緒的沈静	予期した結果が成就して、満足感を感じる。安心感に基づく愛着の表れ。
第5段階(1歳～)	達成感(自信)と他者評価(賞賛を喜ぶ)	目標達成で達成感を感じ、人に誉められて喜ぶ。
第6段階(2歳～)	自己評価(賞賛を希求)と自我意識	目標達成で自己満足し、人に見てもらいたがる。人に叱られて悲しむ。
第7段階(3歳～)	役割意識と理屈の理解	他者と自分を比較し、得意になったり劣等感を持つ。

【情緒を育てる会より】

情緒と愛着は、心の育ち、安定、積極性にとって大切です。人と楽しく遊ぶことで、人への興味が育ち、人から学ぶようになります。また活発な楽しさによって心が活性化され、引きこもりといった消極的で頑なな状態を打破します。楽しく遊んだ後にゆったりと満足感を感じることで心に余裕が生じ、じっくりと人の話を聞いたり、人の働きかけを受け入れられるようになります。

親を求める気持ちや行動が愛着ですが、心理的には、親と一緒にいて安心でき、ゆったりと人とのやりとりを楽しめるということです。安心することでしみじみと人と楽しんだり悲しんだりすることができ、共感が育ちます。安心が深まることで、身体がやわらぎ、微細な運動が容易になり、やわらかい声も出やすくなり、言葉を発することにつながっていきます。新しいことや変わったこともゆとりをもって受け入れられるようになるのです。

子どもの心の発達や運動機能の発達には個人差があります。子どもへの働きかけは、基本的には長期にわたる働きかけが必要で、無理なく楽しいものであることが大切です。激しいパニックをおこしている時に働きかけるのは困難ですから、機嫌よく落ち着いている時に働きかけて、気持ちを安定させていきます。

10年以上前の「小児看護の研修」で講師から1枚の写真を見せられました。それは、母親の前を楽しく歩いて歩いている子どもの写真でした。それまでは自分の視野に母親が見えないとビービー泣いていた子どもが、背後に母親が歩いて来てくれているという絶対的な信頼と安心によりこの行動を起こしました。その時から私は、この親と子どもの関係を築くことが子育てだと考えています。

健診におじゃまします

今年度より、穴水町の3ヶ月・6ヶ月健診、1.6歳健診、2歳健診、3歳健診にスタッフがご邪魔することになりました。

子どもの発達について、ご質問や心配ごとにお応えできればいいなあと思っています。

子育てのワンポイントアドバイスもご用意します。

どうぞよろしくお願い致します。

スタッフより

編集後記

長い冬が終わり、待ちましたとばかりに草木の芽が芽吹いてきました。背中をシャンと伸ばして元気に歩きたい♥そんな気持ちになりますね

山下

